

令和〇〇年〇〇月〇〇日

公益財団法人 東京
理 事 長

実績報告書記入上の注意点

〒〇〇〇-〇〇〇〇

登 記 上 の

本 店 所 在 地 東京都〇〇区〇〇町〇-〇-〇

名 称 株式会社 知財工業所

代 表 者 名 知財 太郎

実印

東京都中小企業外国特許出願費用助成事業実績報告書

交付決定通知書から転記してください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日付〇〇東中事知第〇〇〇号をもって交付決定の通知があった助成事業が完了したので、下記のとおり報告いたします。

記

- 出願テーマ 〇〇〇〇〇 交付決定通知書から転記してください。
- 助成事業実施内容及び成果 別紙1、2のとおり
- 提出書類 助成事業の実施に係る見積書、契約書（注文書・注文請書等）、相手国への直接出願又は相手国への国内段階への移行が完了したことが分かる書類（弁理士事務所からの完了報告、相手国特許庁からの出願番号通知等）、相手国へ提出した翻訳文、請求書、振込控え（通帳、当座勘定照合表等、決済の確認が可能なもの）、領収書等の写し

助成事業の実施内容及び成果

1 事業実施の経過

年 月 日	事業実施の経過
	事業開始
○年○月○日	国内代理人へPCT出願及び指定国（AA国、BB国）への国内移行手続、審査請求（BB国は早期審査請求）、及び中間手続の見積を依頼
○年○月○日	国内代理人からPCT出願及び指定国（AA国、BB国）への国内移行手続、審査請求（BB国は早期審査請求）、及び中間手続の見積書を受領
○年○月○日	国内代理人へPCT出願の出願手続の発注書を送付
○年○月○日	国内代理人からPCT出願手続の請書を受領
○年○月○日	国内代理人からPCT出願完了報告を受領（出願番号PCT/J P○○○○○/○○○○○○○、出願日○○年○○月○○日、出願書類を含む）
○年○月○日	国内代理人からPCT出願の請求書を受領
○年○月○日	国内代理人へPCT出願に伴う支払を実施
○年○月○日	国内代理人から国際調査報告書送達報告書を受領（国際調査報告書及び国際調査見解書を含む）
○年○月○日	国内代理人へ指定国（AA国、BB国）への国内移行手続、及びBB国での早期審査請求の発注書を送付
○年○月○日	国内代理人から国内移行手続、及び早期審査請求受諾の請書を受領
○年○月○日	国内代理人からAA国国内移行完了報告書を受領（出願番号○○○○○○○、出願日○○年○○月○○日、現地代理人への発注書、現地代理人からの請書、現地代理人からの出願完了報告、出願書類を含む）
○年○月○日	国内代理人からBB国国内移行及び早期審査請求完了報告書を受領（出願番号未定、出願日○○年○○月○○日、現地代理人への発注書、現地代理人からの請書、現地代理人からの出願完了報告、出願書類を含む）
○年○月○日	国内代理人からAA国、BB国への国内移行等の請求書及び外国送金計算書を受領
○年○月○日	国内代理人からBB国の出願番号通知書を受領
○年○月○日	国内代理人へAA国、BB国への国内移行等に伴う支払を実施
○年○月○日	○年○月○日請求分の源泉所得税納付
○年○月○日	事業完了

・ 審査請求や中間手続きが助成対象の場合は、上記同様に経過を時系列で記入してください。

・ 複数国ある場合は、国毎に時系列に記載しても構いません。

・ 出願を中止した国がある場合でも、事業遂行の経過の一つとして中止した経緯を必ず記載してください。

（注）事業実施の経過を時系列に記入してください。

2 事業実績及び効果

(1) 出願した特許の内容

○○○○○○○○○…

背景技術、発明が解決しようとする課題、課題を解決する手段、発明の効果等について記載してください。

(2) 出願によって得られた効果

出願国で特許権を獲得できた場合の、販路の確保、代理店契約、事業の優位性等について記載してください。

(3) 出願における問題点とその解決方法

出願国で特許権を獲得できなかった場合の対応策等を記載してください。

(4) 活用する場合の問題点

特許権を用いた商品を各国へ販売していく際の問題点や模倣品の可能性等を記載してください。

(5) 予定と実績の差異理由（助成金申請時と実績報告時で助成対象経費の額が20%以上の差異を生じた場合に、その理由を記載してください。）

出願を中止した国がある場合は、中止理由を必ず記載してください。

- 1 さらに詳しく報告する場合は別紙に書いてください。
- 2 関係資料があれば添付してください。

3 経費の支出明細

(単位：円)

経 費 内 容	助成事業に要する経費	助成対象経費
国内代理人〇〇国移行手数料 (翻訳料含む)	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇
国内代理人〇〇国直接出願手数料 (翻訳料含む)	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇
現地代理人〇〇国移行費用	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇
現地代理人〇〇国直接出願費用	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇
国内代理人〇〇国審査請求手続 指示手数料	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇
国内代理人〇〇国中間手続手数料	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇
現地代理人〇〇国審査請求手数料	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇
現地代理人〇〇国中間手続手数料	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇
国内代理人〇〇国移行手数料 (翻訳料含む)	〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇
合 計	〇,〇〇〇,〇〇〇	〇,〇〇〇,〇〇〇

(注) 経費の支出明細を別紙で添付する場合は、この欄に記入する必要はありません。

※書ききれない場合には、記入枠の大きさを拡げても構いません。

※申請時の事業内容から大幅に変更がある場合は、知財センターへご相談ください。

翻訳費用は、出願とは別に発注した場合のみ単独で記載してください。出願と別に発注していない場合は、各国出願に含めて記載してください。

「助成事業に要する経費」は源泉税を含む支払い総支出額です。「助成対象経費は」、その総支出額から助成対象外経費（消費税等）を減じた金額を記入します。

4 完了検査の実施希望場所

連絡担当者所属・役職・氏名				〇〇部 〇〇グループ長 〇〇 〇〇			
所在地				東京都〇〇区〇〇町〇-〇-〇 〇〇ビル〇階			
電話(当日連絡が取れる番号)				〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇			
メールアドレス				〇〇-〇〇〇〇〇@〇〇.〇〇			
〇〇 線		〇〇 駅		〇〇 口下車		徒歩 〇〇 分	
〇〇 行きバス		〇〇 分		〇〇 停留所下車		〇〇 分	
最寄り駅又はバス停からの略図							
<div>原則、実質的に事業を行っている東京都内の事業所でなければなりません。</div>							

外国特許出願費用助成事業実績報告書 ご提出物チェックリスト

No	ご提出物	出願国①	出願国②	出願国③
1	実績報告書（知財センターHP よりダウンロード） https://www.tokyo-kosha.or.jp/chizai/josei/tokkyo/index.html > 助成金決定者の方へ（採択企業用） > 様式集			
2	出願及び中間手続等に係る契約書の写し （注文書・請書のセットでも可）			
3	相手国所管庁へ提出した願書や明細書等の出願書類一式の写し			
4	相手国所管庁発行の出願番号通知の写し			
5	相手国所管庁発行の中間手続書面の写し			
6	相手国所管庁へ提出した中間手続書面の写し			
7	国内代理人からの完了報告の写し			
8	現地代理人からの完了報告の写し			
9	国内代理人からの請求書の写し			
10	現地代理人からの請求書の写し			
11	振込控（下記から該当のものを提出） ・ 金融機関の振込票の写し ・ A T Mの振込票の写し ・ ネットバンキングの振込処理完了画面を印刷した書面			
12	通帳又は当座勘定照合表（下記から該当のものを提出） ・ 通帳又は当座勘定照合表の表紙、表紙の裏面、振込金額が記載されているページの写し ・ インターネット等でダウンロード可能な入出金表で、振込金額が記載されているもの			
13	所得税の源泉徴収を行った場合の領収書（下記から該当のものを提出） ・ 領収証書の写し ・ 受信通知「メール詳細（納付区分番号通知）」を印刷したもの ※合わせて No. 12 通帳又は当座勘定照合表の写しも必要			

※助成金の対象となる出願国が3か国を超える場合は、本チェックリストをコピーしてご使用ください。

上記書類をご用意いただき、知財センターへ郵送してください。

実績報告書及び添付書類の郵送先

〒110-0016 東京都台東区台東 1-3-5 反町商事ビル1F

東京都知的財産総合センター 外国特許出願助成担当 宛

TEL. 03-3832-3656